

## 1 学習に取り組んでいる主な分野

<input type="checkbox"/> 生物多様性	<input type="checkbox"/> 海洋	<input checked="" type="checkbox"/> 防災・減災	<input checked="" type="checkbox"/> 気候変動
<input type="checkbox"/> エネルギー	<input type="checkbox"/> 環境	<input type="checkbox"/> 文化多様性	<input checked="" type="checkbox"/> 世界遺産・文化財
<input checked="" type="checkbox"/> 国際理解	<input checked="" type="checkbox"/> 平和	<input checked="" type="checkbox"/> 人権	<input type="checkbox"/> ジェンダー平等
<input checked="" type="checkbox"/> 福祉	<input type="checkbox"/> 生産と消費	<input type="checkbox"/> その他 ( )	

## 2 ユネスコスクールとしての活動の概要

本校では、「徳・知・体の調和がとれた、人間性豊かでたくましい生徒を育成する」を学校理念として、ESDを、全教職員の共通理解のもと「社会に貢献できる人材の育成」を目標としている。

主な活動として、「福祉」「平和」「防災・減災」を中心に、高齢者や外国籍の人にも住みやすい町・戦争のない日本や世界・災害時に家族や地域の人々を守るといったことを学び、中学生の今、何をすべきか考え行動に移せる生徒の育成を目指している。



## 3 特徴的な活動事例の紹介

### ○ 福祉学習「安心して暮らせるために」

1年生の総合的な学習の時間で「誰もが安心して暮らせる社会になるために」福祉を学んだ。日本に住む外国籍の方から暮らしの中で感じている日本の良いところや驚いたことについて聞き、グローバル化している社会の中で自分たちがやらなければいけないことをみんなで話し合った。また、福祉を学ぶ高校生や大学生から介護・医療・保育などを学び、自分たちがいろんな人たちから支えられていることに気付くことができた。将来福祉に関わる資格取得やボランティア活動など自分たちにできることはないかを考えるきっかけになった。



### ○ 平和学習「戦争を知り、戦争のない未来へ」

2年生は総合的な学習の時間を使い長崎市の原爆資料館で平和学習を行った。

世界では現在でも戦争が起きているものどこか他人事のように思っていた我々に、100年も経たない日本の同じ九州に原爆が落とされた事実を改めて知ることができ、戦争の恐ろしさや悲惨さ、そしてもう二度と戦争をしない・原爆を落とさせてはいけないと強く心に刻むことができた。



### ○ 心肺蘇生「自助・共助・公助で社会に貢献しよう」

3年生は総合的な学習の時間と保健体育の授業の一環として心肺蘇生法を学んだ。

救急救命士をゲストティーチャーに招き、心臓マッサージやAEDの使い方などを学び実践することができた。毎年自然災害が日本各地で起きており、どんなときでも対応できるようになること、勇気をもって行動できるようになってもらいたい。



## 3 今後の活動計画

令和5年度も、現在の白光中学校のESD教育の柱である「福祉」「平和」「防災・減災」を基盤に国際理解や人権教育をはじめ、新たに環境問題など、中学生が将来を見据えて取り組める充実した活動を進めていきたい。

- 1 学年 福祉、国際理解
- 2 学年 平和、世界遺産・文化財、気候変動
- 3 学年 防災・減災、人権